キャラクター名

レヴェッカ・アストラータ

プレイヤー名

ポジション	ジャンク	**享年**	12
メインクラス	タナトス	**暗示**	希望
サブクラス	タナトス	**寵愛点**	16

初期配置	煉獄
最大行動値	10

能力値	**クラス**	**修正**	**合計**
武装	2	1	3
変異	0	0	0
改造	2	0	2

記憶のカケラ	内容
父の腕	力強い父の手、銃に当たる硬い肩の感触。あなたの華奢な体を抱きしめてくれたその腕を、あなたは覚えている。その腕の持ち主はきっともういないけど、そのぬくもりだけで心の支えになってくれる。
亡者	どこだろう。追いかけ回される。悲鳴をあげて逃げ惑って、あなたは哀れ、死者の手で生きたまま引きずられバラバラに。ああ、あいつらだ。アンデッドだった。あいつらが、あなたの体をめちゃくちゃに。
お友達	あなたには親友が居ました。とても良く似ていない姉妹です。姉はあなたによく懐いていましたし、姉はあなたが自慢を寄せる人物でした。さまざまな思い出を共有して、時には励まし、励まされ。相棒だってした覚悟…。
激怒	あなたは、ある日、最近この社会に変化があったのは、姉のため、約5億人がたいへんっていたおかげ、それに、あなたが対応していたおかげ姉が死亡。この5億人の人類のうち、それぞれ1人1人に、それぞれ1人1人の人生があって、それぞれ1人1人の家族がいて、それぞれ1人1人の友人がいて、それぞれ1人1人の恋人がいて、それぞれ1人1人の敵がいて、それぞれ1人1人の仲間がいて